

NEWS RELEASE

報道関係各位

2016年5月16日

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン

文京区立湯島小学校 がん教育プログラム チャイルド・ライフ・スペシャリストによる 「いのちとこころの教育～大切な人が病気になったとき」公開授業 ご案内

このたび、特定非営利活動法人キャンサーネットジャパンは、チャイルド・ライフ・スペシャリスト（以下CLS）育成・普及のため設立された美恵ママ乳がん基金を活用し、文京区立湯島小学校において、CLSが行う「いのちと心の教育～がんの授業」に協力します。

【日時】2016年5月21日（土曜日）9：15～11：05

【場所】文京区立湯島小学校 体育館 東京都文京区 湯島2丁目28-14

http://www.bunkyo-tky.ed.jp/yusima-ps/powerup/yusima_powerup.pdf

【対象】小学校5年生、6年生 80名

【講師】三浦 紘莉子・石田 智美（聖路加国際病院 こども医療支援室）

2016年2月22日

開催時の様子



【取材に関するお問い合わせ】

NPO 法人キャンサーネットジャパン

info@cancernet.jp

Tel. 03-5840-6072 / Fax. 03-5840-6073

チャイルド・ライフ・スペシャリスト（CLS）とは

医療環境にある子どもや家族に、心理社会的支援を提供する専門職です。子どもが受け身になりがちな医療の中でも、子ども自身が主体的な存在であり続け、医療体験を上手く乗り越えていけるように、遊びや自己表現、感情表出を促したり、医療体験への心の準備をサポートする。また、医療における子どもたちの心理社会的ニーズを、広く社会に伝えていく役割も担っている。

CLSは、大学や大学院で心理学、教育学、家族学、社会学など、医療における子どもと家族への心理社会的支援に関する学問を学び、幼稚園や保育園、小学校、特別支援学級、病院などの現場での実習、さらには、認定CLSのもと病院でのインターンシップを経て資格を取得する専門職である。現在は、米国に本部を置くChild Life Councilが、CLSの認定やCLSへのサポートを行っており、すべてのCLSは、Child Life Councilが制定した倫理規約に沿って活動をしている。その資格は、Child Life Councilが管理運営する、CLS認定試験に合格することによって得られ、認定を受けたCLSは、正式には”認定チャイルド・ライフ・スペシャリスト（Certified Child Life Specialist : CCLS）”と呼ばれている。

美恵ママ・乳がん基金とは

妊娠中に乳がんが見つかった小松美恵さんが、治療をしながら、男児（遼雅くん）を出産、その後美恵さんが亡くなるまでの家族3人の記録「ママが生きた証」をご主人の小松武幸さんが執筆。美恵さんの治療中、チャイルド・ライフ・スペシャリストのサポートを受け、その必要性を感じた小松武幸さんが、本の売り上げの一部をチャイルド・ライフ・スペシャリストの育成・普及のために「美恵ママ・乳がん基金」が設立され、キャンサーネットジャパンが管理している。

文京区立湯島小学校

今年度、創立145周年を迎える。

湯島の子としての誇りをもち、心身ともに健康で、自他を大切にし、自主性と創造性と社会連帯性に富み、広く人々から信頼され尊敬される児童を育成することを教育目標としている。

平成26年度、27年度「タブレット端末を活用したICT教育モデル事業」としての研究に取り組んでいる。平成26年8月から9月にかけて、校内無線LAN等の環境面、電子黒板やタブレット端末等の機器面の整備が完了し、モデル校としての研究を本格的にスタートさせる。

授業を3つの学習課程（導入・展開・終末）と3つの学習形態（一斉学習・個別学習・協働学習）とで9つのセルに分割したマトリックスを想定し、それぞれの学習場面でICT機器をどのように活用すれば効果的であるか、実践と検証を繰り返して、授業デザイン「湯島モデル」を構築する。

今年度は、東京都情報モラル推進校として、「湯島モデル」によるICTを活用した授業デザインに加え、これからを生きる児童に必要な情報モラルを含む情報活用能力の育成について研究している。

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン

理事長：岩瀬哲（東京大学医学研究所附属病院緩和医療科 特任講師）。
平成3年二人の医師により、米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布した事に始まります。その後、各種がん患者向け書籍の出版、NCI キャンサーファックスの翻訳提供（現在終了）、NCI PDQ の翻訳 Web 公開（現在更新終了）、電話・手紙・メール・ファックスでの「セカンドオピニオンコール」等のサービスを提供してきました。平成14年には、東京都よりNPO法人格を取得し、同年、キャンサーネットジャパンホームページが日経インターネットアワードを受賞しました。平成19年1月からは組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療の啓発イベントの開催、教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっています。詳細はホームページでご覧ください。<http://www.cancernet.jp/>